

# 土砂災害と洪水

土砂災害や洪水はどちらも大雨によってもたらされる災害です。それぞれの災害の特徴を知っておくことは、災害時の避難行動の手助けになります。

◆町内の土砂災害警戒区域および中村川・藤沢川の浸水想定区域は巻末の「中井町土砂災害・洪水ハザードマップ」へ!▶▶

## 土砂災害とは?

土砂災害にはがけ崩れ、土石流、地すべりの3種類があります。そのうち、中井町ではがけ崩れ、土石流の発生が予想されています。

### ●がけ崩れ



がけ崩れは地下にしみ込んだ雨により土の抵抗力が弱まり、斜面が急激に崩れ落ちる現象です。

### ●土石流



土砂が長雨や大雨によって一気に下流へ押し寄せる現象です。

### ●地すべり

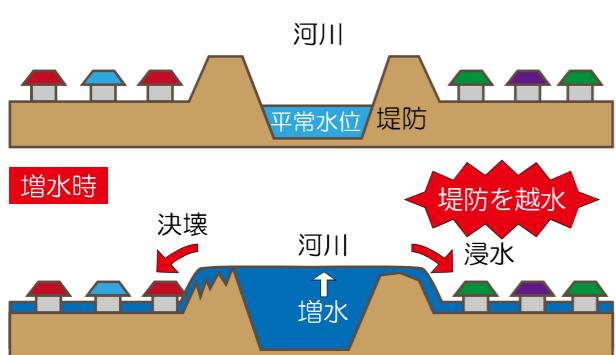


地下水の影響により斜面がゆっくりと下方向へ移動する現象です。

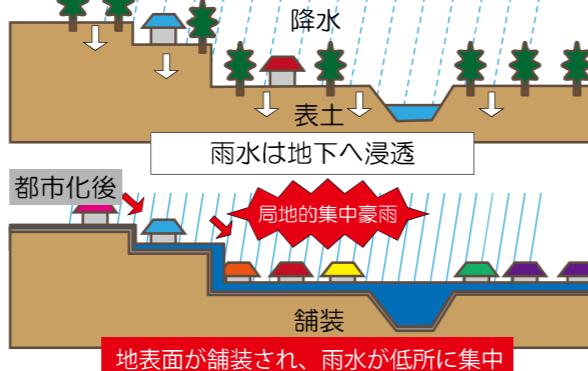
## はん濫とは?

堤防が決壊したり、水があふれ出た場合に起こるはん濫のことを「外水はん濫」といいます。流れの速い大量の水が一気に住宅地や農地に流れ、短時間で浸水被害が起こるため、大きな被害になることもあります。一方、大雨などで用水路や側溝、マンホールなどから水があふれ、住宅や道路、田畠が水につかることを「内水はん濫」といいます。

### ●洪水(外水はん濫)



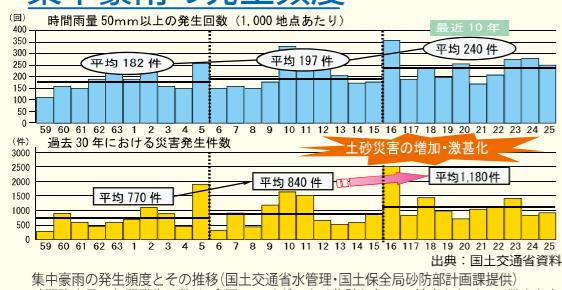
### ●内水はん濫



## 災害を引き起こす大雨

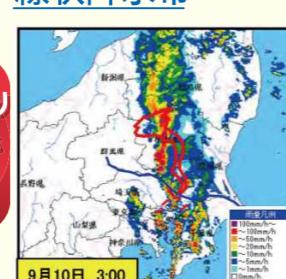
近年、集中豪雨の発生頻度が高まり、土砂災害の発生傾向が高まっています。台風や線状降水帯の発生など、長時間大雨が続くと洪水発生のリスクが高まります。

### 集中豪雨の発生頻度



集中豪雨の増加により  
災害発生の危険性が  
高まっています!!

### 線状降水帯



平成26年に発生した広島豪雨や平成27年の関東・東北豪雨は線状降水帯による大雨によって発生しました。線状降水帯では積乱雲が次々と発生し、広範囲に長期間の降雨をもたらすことがあります。

# 土砂災害・洪水から身を守るために

土砂災害や洪水から身を守るために、土砂災害の前兆現象や川の水位の上がり方、緊急時の避難方法を覚えておきましょう。

## 土砂災害の前兆現象

がけ崩れや土石流には前兆現象があることが知られています。それぞれの災害の前兆現象の特徴を覚えておきましょう。

### がけ崩れの前兆現象



■小石がパラパラと落ちてくる



■斜面にひび割れができる

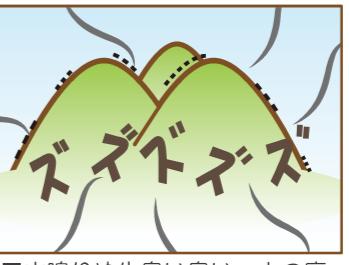


■斜面から水が噴き出す

### 土石流の前兆現象



■雨が降り続いているのに川の水位が下がる



■山鳴りや生臭い臭い、土の腐ったような臭いがする



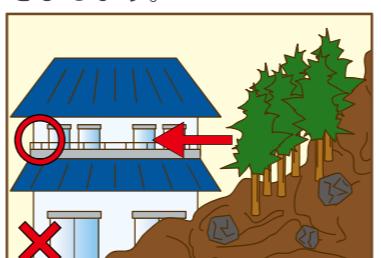
■川の流れが濁り、流木が混じり始める

こんな現象を見たり、聞いたりしたら、  
早めに安全な場所に避難し、町役場へ連絡してください。

連絡先：中井町 地域防災課 防災班  
TEL：81-1110

## 土砂災害からの避難

土砂災害は気象情報や防災情報に注意し、**早めの避難**が大原則ですが、緊急避難の方法を確認しておきましょう。



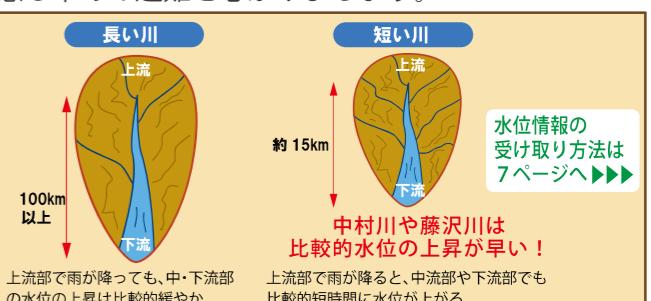
もし逃げ遅いたら、無理に避難せず、2階以上の斜面と反対側に避難しましょう。



土石流の流れる方向に  
対して、直角に逃げるよ  
うにしましょう。

## 洪水からの避難

中村川は長さが短く、比較的勾配が急なため、川の水位が上がりやすい特徴があります。水位情報に留意し早めの避難を心がけましょう。



逃げ遅いたら、建物の上層階に避難し、最大限の命を守る行動をしましょう。